

2011年12月14日

東北コットンプロジェクト参加について

住友化学は、東日本大震災による津波により稲作等が困難になった農地で、被災した農家が綿（コットン）を栽培し、紡績から商品化・販売を参加各社が共同で展開する「東北コットンプロジェクト」に協賛企業として参加することといたしました。

同プロジェクトは、津波による被害で稲作等が困難となった地域において、耐塩性の高い綿を栽培し農業の早期再開、雇用創出につなげることで、継続的に被災地の復興を支援する取り組みです。被災農家、紡績やアパレル関連企業が一体となり、栽培から収穫まで行うとともに、収穫した綿を使った製品は「東北コットンプロジェクト」ブランドとして販売します。

当社は米国などで綿花栽培向けの各種薬剤を提供し、また、国内では安全安心で効率的な農業生産を総合的に支援する「トータル・ソリューション・プロバイダー」ビジネスを展開しておりますことから、地域・社会貢献の観点からも、同プロジェクトの趣旨に賛同し、参加を決定しました。綿花栽培に関する病害虫・雑草防除を提案するとともに、必要な場合には農薬登録を取得するなど、当社の製品やこれまで培ってきたノウハウの活用を通じて活動に貢献したいと考えております。

以 上

<東北コットンプロジェクトの概要>

1. 発起人：仙台東部地域綿の花生産組合（綿生産：宮城県仙台市荒浜）
耕谷アグリサービス（綿生産：宮城県名取市耕谷）
JA全農（みのりみのもるプロジェクト）（生産支援・調整）
全国コットンサミット（生産支援・調整）
大正紡績（紡績）
Tabio（商品企画・製造・販売）
Lee（商品企画・製造・販売）
URBAN RESEARCH（商品企画・製造・販売）
UNITED ARROWS green label relaxing（商品企画・製造・販売）
kurkku（事務局）
2. 参加団体数：50団体（2011年12月14日現在）
3. ホームページ：<http://www.tohokucotton.com>